

熊本県 教育理念

「自らの可能性を拡げ、未来を切り拓く 熊本の人づくり」

重点努力事項

「子供たちの『生きる力』を育む教育の充実」  
～「認め、ほめ、励まし、伸ばす」  
教育行動指標を踏まえた教育の実現をめざして～

水俣市教育大綱 - 基本理念 -

「郷土の明日をつくる、心豊かな人づくり」

学校教育目標

ゆう気いっぱい やる気いっぱい げん気いっぱい  
水俣 大すき水東っ子

○水俣市第6次総合計画 第2期基本計画

○第1期水俣市教育振興基本計画 (R5～R8)

○水俣市学校教育 3つの努力目標

- ・学びの心をもつ子ども
- ・育ての心をもつ教師
- ・はげむ心のある学校

学校評価等  
昨年度の反省

【学校経営の基本方針】

～明るく、楽しく、安心と信頼にあふれる学校～

【取組の重点】

- (1) 豊かな心の育成 (2) 確かな学力の育成 (3) 健康な身体の育成
- (4) 五者連携・協働の推進 (5) 環境教育の推進 (6) 働き方・生き方改革の推進

保護者・地域の願い  
社会の動向

めざす学校像

- 活気に満ちた笑顔あふれる学校
- 花いっぱいの美しく整えられた学校
- 地域に愛され、地域とともにある学校

めざす子ども像

- 心豊かで思いやりのある子ども
- 課題意識を持ち、意欲的にやり抜く子ども
- 自然や郷土を愛する子ども

めざす教師像

- 愛情をもって子どもに寄り添う教師
- 向上心を持ち、学び続ける教師
- 保護者や地域から信頼される教師

本年度重点的に身に付けさせたい資質・能力

○共感・協働できる力 ★ ○課題解決に向かう力 ○心身を大切にできる力

具体的な姿・めざす姿

- ・「ありがとう」「ごめんね」を素直に言う姿
- ・困っている友達に声をかける姿
- ・明るくあいさつする姿
- ・友達の良いところを見つけようとする姿
- ・みんなで協力したり、応援したりする姿

- ・うなずきながら聞き、友達の発言に返す姿
- ・「わかった」「わからない」という姿
- ・学習や活動の後に、進んで振り返りをする姿
- ・読書や音読を楽しむ姿
- ・家庭での学習に意欲的に取り組む姿

- ・元気に外遊びをする姿
- ・給食を残さず食べようとする姿
- ・苦手なことにも挑戦する姿
- ・安全に過ごし、命を大切にできる姿
- ・決まったことを前向きに取り組む姿

よりゆたかに (共感・協働できる力)

ゆう気いっぱい 重点(1)(4)(5)

よりかしく (課題解決に向かう力)

やる気いっぱい 重点(2)

よりたくましく (心身を大切にできる力)

げん気いっぱい 重点(3)(5)

○人権教育の充実

- ・「愛の123運動」+1の実施
- ・各種アンケートの活用、教育相談の実施
- ・人権の花運動を通した思いやりの心の体得 (県先生にほめられたことがある:95%以上) (県心いじめられたことがある:5%以下)
- 特別支援教育の充実
  - ・UDの視点による授業、関係機関との連携 (学職員の教育反省の評価の平均:3.3以上)
- 道徳教育の充実
  - ・「熊本の心」等を活用した授業展開
  - ・家庭への啓発 (県自分には良いところがある:75%以上) (県心誰かの役に立っている:85%以上)
- 環境教育の充実
  - ・環境ISOやSDGsの視点を取り入れた掲示
  - ・計画的な栽培活動、地域との連携 (学計画に沿った栽培活動の実施率:90%以上)
- 地域とともにある学校づくり
  - ・学校運営協議会「水東っ子育成協議会」の推進
  - ・保護者、地域の方と連携した学習活動の推進
  - ・積極的な情報公開(学校ホームページ等) (学保護者の連携・協働に関する肯定的な評価:3.3以上)

○校内研修のテーマに沿った授業の実施

- ・「読み解く力の育成」を意識した授業の実施
- ・発信力・対話力の向上を図る場の設定
- ・児童一人一人の学びの保障 (心授業がよくわかる:95%以上)
- 基礎学力の定着
  - ・水東タイム等の活用による個に応じた指導
  - ・県学力・学習状況調査等の問題活用 (学職員の教育反省の評価の平均:3.5以上)
- 読書活動の推進
  - ・本に親しむ環境づくり
  - ・「本かりデー」の確実な実施 (学児童の読書に関する肯定的な評価:80%以上)
- 家庭学習の充実と定着
  - ・「自主的な学習」の習慣化に向けた取組
  - ・家庭学習の定着化を目指した取組 (県学計画を立てて勉強している:80%以上)
- 特別活動の充実
  - ・3A運動(あいさつ、あつまり、あとしまつ)+1(ありがとう)の推進 (学児童アンケートで肯定的な回答:90%以上)

○教科体育の時間の充実

- ・運動量の確保、めあて学習の充実
- ・スポーツテスト結果の活用 (学職員の教育反省の評価の平均:3.3以上)
- 日常的な運動の習慣化
  - ・外遊びの励行
  - ・雨天時の体育館での運動の励行 (学児童の運動に関する肯定的な評価:90%以上)
- 身体の健康保持
  - ・疾病治療に関する日常的な保健指導
  - ・日常的な安全指導の徹底 (学歯等の未処置者への働きかけ:3.3以上)
- 食育の充実
  - ・給食と教科等を関連させた活動の充実
  - ・家庭との連携・啓発活動の充実 (県学毎日朝食を食べている:95%以上)
- 基本的生活習慣の定着
  - ・早寝、早起きの取組 (学決まった時刻に寝ているの肯定率85%)
- 施設設備等の整備、防災教育の充実
  - ・定期的な安全点検の実施と事後措置の確認
  - ・備品等の整理、校舎内外の整理
  - ・計画的な避難訓練等の確実な実施 (学安全点検や計画的な避難訓練の実施:100%)

重点(6) ○心身の健康への配慮 ○業務の精選・効率化(DX化の推進) ○学校外への啓発(自己の働き方改革の実施率80%以上の職員:80%以上)

評価項目の数値目標: 県:熊本県学力・学習状況調査(i-check) 心:心のアンケート 学:学校評価・職員の教育反省・児童アンケート等の肯定率

学校の教育課程を支える基盤(5者及び関係機関)

○保護者・PTA

- ・学級懇談
- ・学校評価
- ・各種PTA活動等

○地域

- ・水東っ子育成協議会
- ・登校の見守り・環境整備等

○各保育園・各小中学校

- ・園児、児童、生徒間の交流
- ・職員間の研修等

○水俣市・関係機関等

- ・教育委員会・SC・SSW
- ・保健福祉課・療育機関等